（業務方法書　様式第１号）

番　　　号

年　月　日

　岡山県農業再生協議会長　殿

住所

団体名　○○地域農業再生協議会

代表者

水田リノベーション産地・実需協働プラン（の変更）について

　新市場開拓に向けた水田リノベーション事業実施要領（令和３年１月29日付け２政統第1961号農林水産省政策統括官通知）第３の規定に基づき、水田リノベーション産地・実需協働プランを作成（変更）したので、下記の添付書類を添えて申請する。

記

　水田リノベーション産地・実需協働プラン

（業務方法書　様式第２号）

番　　　号

年　月　日

　○○地域農業再生協議会長　殿

住所

団体名　岡山県農業再生協議会

代表者

○○地域水田リノベーション産地・実需協働プランの承認について

　令和○年○月○日付け○○で提出のあった○○地域水田リノベーション産地・実需協働プランについて、新市場開拓に向けた水田リノベーション事業のうち実需者ニーズ対応低コスト生産等支援事業業務方法書（以下「業務方法書」という）第３条第５項の規定に基づき、下記の通り承認したので通知する。

記

１　承認した事業及びその内容は、令和○年○月○日付け○○第○○号で提出のあった○○地域水田リノベーション産地・実需協働プランに記載のとおりとする。

２　承認した補助金の額並びに助成金対象経費は、計画記載のとおりとする。

３　○○地域農業再生協議会長は、新市場開拓に向けた水田リノベーション事業実施要綱（令和３年１月29日付け２政統第1912号農林水産事務次官依命通知。以下「実施要綱」という。）、新市場開拓に向けた水田リノベーション事業実施要領（令和３年１月29日付け２政統第1961号農林水産省政策統括官通知。以下「実施要領」という。）及び業務方法書に従わなければならない。

４　○○地域農業再生協議会長は、計画に基づく助成を行う場合には、実施要綱、実施要領及び業務方法書に従うことを条件としなければならない。

５　○○地域農業再生協議会長は、本事業で受領した助成金の収入及び支出に関する経理を他の事業と区分して経理しなければならない。

（業務方法書　様式第３号）

番　　　号

年　月　日

　岡山県農業再生協議会長　殿

住所

団体名　○○地域農業再生協議会

代表者

新市場開拓に向けた水田リノベーション事業のうち実需者ニーズ対応低コスト生産等

支援事業に係る補助金の交付申請について

　令和３年○月○日付けで承認のあった水田リノベーション産地・実需協働プランのとおり事業を実施したいので、新市場開拓に向けた水田リノベーション事業のうち実需者ニーズ対応低コスト生産等支援事業業務方法書第４条第１項の規定に基づき、○○円の交付を申請する。

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　　分 | 金　　額 | 備　　考 |
| １．低コスト生産等の取組への助成経費  ２．推進事務費 |  |  |
| 合　　計 |  |  |

　添付書類　○○地域水田リノベーション産地・実需協働プラン

（業務方法書　様式第４号）

番　　　号

年　月　日

○○地域農業再生協議会長　殿

住所

団体名　岡山県農業再生協議会

代表者

新市場開拓に向けた水田リノベーション事業に係る交付の決定について

　令和○年○月○日付け○○をもって申請のあった補助金については、下記のとおり交付することに決定したので、新市場開拓に向けた水田リノベーション事業業務方法書（以下「業務方法書」という）第４条第３項の規定により通知する。

記

１　補助金交付の対象となる事業は、令和○年○月○日付け○○（以下「申請書」という。）で申請のあった事業とし、その内容は申請書のとおりとする。

２　補助金の額は次のとおりである。ただし、補助事業の内容が変更された場合における補助金の額については、別に通知するところによるものとする。

　　補助金の額　　　　金　　　　　　　　　　円

３　補助金の額の区分は、申請書の区分欄記載のとおりとする。

４　補助金の額の確定は、補助事業に要した区分ごとの実支出額と補助金の額（変更された場合は変更された額とする。）とのいずれか低い額の合計額とする。

５　○○地域農業再生協議会長及び助成対象者は、新市場開拓に向けた水田リノベーション事業実施要綱（令和３年１月29日付け２政統第1912号農林水産事務次官依命通知）、農林水産物・食品輸出促進対策事業費補助金のうち新市場開拓にむけた水田リノベーション事業交付要綱（令和３年１月29日付け２政統第1914号農林水産事務次官依命通知）及び新市場開拓に向けた水田リノベーション事業実施要領（令和３年１月29日付け２政統第1961号農林水産省政策統括官通知）及び業務方法書に従わなければならない。

（業務方法書　様式第５号）

番　　　号

年　月　日

　岡山県農業再生協議会長　殿

住所

団体名　○○地域農業再生協議会

代表者

新市場開拓に向けた水田リノベーション事業のうち実需者ニーズ対応低コスト生産等

支援事業に係る補助金の（概算払）請求について

　新市場開拓に向けた水田リノベーション事業のうち実需者ニーズ対応低コスト生産等支援事業業務方法書第４条第４項の規定に基づき、下記のとおり補助金を（概算払）請求する。

記

１　新市場開拓に向けた水田リノベーション事業のうち実需者ニーズ対応低コスト生産等支援事業

　　　　今回請求額：　　　　　　　　　　　　　　　　　円

　　　　（既請求額：　　　　　　　　　　　　　　　　　円）

　　　　請求額の内容

|  |  |
| --- | --- |
| 区　　分 | 金　　額 |
| １．低コスト生産等の取組への助成経費  ２．推進事務費 |  |
| 合　　計 |  |

２　振込先

1. 請求額の計算の基礎となった資料を添付すること。
2. 既請求額に記載する額は、今回請求額を除くこと。

（業務方法書　様式第６号）

番　　　号

年　月　日

　○○地域農業再生協議会長　殿

住所

団体名　岡山県農業再生協議会

代表者

新市場開拓に向けた水田リノベーション事業のうち実需者ニーズ対応低コスト生産等

支援事業に係る補助金の交付について

　令和○年○月○日付け○○をもって請求のあった補助金については、下記のとおり交付したので、新市場開拓に向けた水田リノベーション事業のうち実需者ニーズ対応低コスト生産等支援事業業務方法書第４条第７項の規定により通知する。

記

新市場開拓に向けた水田リノベーション事業のうち実需者ニーズ対応低コスト生産等支援事業

　　　　今回交付額：　　　　　　　　　　　　　　　　　円

　　　　（既交付額：　　　　　　　　　　　　　　　　　円）

　　　　交付額の内容

|  |  |
| --- | --- |
| 区　　分 | 金　　額 |
| １．低コスト生産等の取組への助成経費  ２．推進事務費 |  |
| 合　　計 |  |

1. 既交付額に記載する額は、今回交付額を除くこと

（業務方法書　様式第７号）

番　　　号

年　月　日

　　　　　　　　　　　殿

住所

団体名　○○地域農業再生協議会

代表者

低コスト生産等に係る取組計画書の実施に係る助成額の通知について

　低コスト生産等に係る取組計画書の実施に係る助成金については、下記のとおり交付したので、新市場開拓に向けた水田リノベーション事業のうち実需者ニーズ対応低コスト生産等支援事業業務方法書（以下「業務方法書」という）第４条第８項に基づき通知する。

　なお、新市場開拓に向けた水田リノベーション事業実施要綱、新市場開拓に向けた水田リノベーション事業実施要領及び業務方法書に従うとともに、低コスト生産等に係る取組計画書の実施状況について、業務方法書第９条第１項に基づき報告書を作成し、令和○年○月○日までに、○○地域農業再生協議会長に提出すること。

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 品目名・取組メニュー名 | 取組面積（m2） | 助成金額（円） |
|  |  |  |

（業務方法書　様式第８号）

令和　　年　　月　　日

新市場開拓に向けた水田リノベーション事業のうち実需者ニーズ対応低コスト生産等支援事業

助成に係る振込口座

　　　　地域農業再生協議会　会長　殿

住所

法人・組織名（法人・組織のみ）

氏名（代表者名（法人・組織））

電話番号

　新市場開拓に向けた水田リノベーション事業のうち実需者ニーズ対応低コスト生産等支援事業による助成に係る振込口座は下記のとおりです。

記

　助成金の振込口座

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 金融機関（ゆうちょ銀行以外） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 金融機関コード（数字４桁） | | | | | | | | | 金融機関名 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|  | |  | | |  | |  | | 農業協同組合　銀行　信用金庫  信用組合　労働金庫　信連　農林中金 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支店コード（数字３桁） | | | | | | | 支店名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|  | |  | | |  | |  | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 預金種別（該当のものにレ印を付けてください） | | | | | | | | | | | | | | | 口座番号（７桁に満たない場合は、右づめで記入） | | | | | | | | | | | |
| ☐普通　　☐当座　　☐別段　　☐通知 | | | | | | | | | | | | | | |  | |  | |  | |  | |  | |  |  |
| 口座名義 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| カナ | | |  | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 漢字 | | |  | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ゆうちょ銀行 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 記号（６桁目がある場合は※部分に記入） | | | | | | | | | | | 番号（右づめで記入） | | | | | | | | | | | | |
| １ |  | | |  | |  | |  | | ※ |  |  |  |  | |  | |  | |  | | １ | |
| 口座名義人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| カナ | | |  | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 漢字 | | |  | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

以上

（業務方法書　様式第９号）

番　　　号

年　月　日

　岡山県農業再生協議会長　殿

住所

団体名　○○地域農業再生協議会

代表者

新市場開拓に向けた水田リノベーション事業のうち実需者ニーズ対応低コスト生産等

支援事業の事業遅延について

　令和○年○月○日付けで補助金の交付決定通知のあった事業の遅延について、新市場開拓に向けた水田リノベーション事業のうち実需者ニーズ対応低コスト生産等支援事業業務方法書第７条第１項の規定に基づき下記のとおり報告する。

記

１　事業の内容及び進捗状況

２　遅延理由

３　遅延に対して講じた措置

４　その他

（業務方法書　様式第10号）

番　　　号

年　月　日

　岡山県農業再生協議会長　殿

住所

団体名　○○地域農業再生協議会

代表者

新市場開拓に向けた水田リノベーション事業のうち実需者ニーズ対応低コスト生産等

支援事業の実績報告について

　令和○年○月○日付けで補助金の交付決定通知のあった事業について、交付決定通知の内容に従い実施したので、新市場開拓に向けた水田リノベーション事業のうち実需者ニーズ対応低コスト生産等支援事業業務方法書第８条第１項の規定により、その実績を報告する。

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　　分 | 交付決定額 | 実　績　額 |
| １．低コスト生産等の取組への助成経費  ２．推進事務費 |  |  |
| 合　　計 |  |  |

（注）それぞれの経費の内訳を記載した資料の写しを添付すること。

（業務方法書　様式第11号）

番　　　号

年　月　日

　○○地域農業再生協議会長　殿

住所

団体名　岡山県農業再生協議会

代表者

新市場開拓に向けた水田リノベーション事業のうち実需者ニーズ対応低コスト生産等

支援事業に係る補助金の額の確定について

　令和○年○月○日付け○○をもって提出された、事業実績報告により、令和○年○月○日付け○○（及び令和○年○月○日付○○変更通知）による交付決定通知に係る補助金の額○○円は、金○○円に確定したので新市場開拓に向けた水田リノベーション事業のうち実需者ニーズ対応低コスト生産等支援事業業務方法書第８条第２項の規定により通知する。